

THE ROTARY CLUB OF CHOSHI

銚子ロータリークラブ会報

国際ロータリー第2790地区

創立 昭和32年3月23日

RI承認 昭和32年4月15日

会長 宮内 龍雄

副会長 島田 洋二郎

幹事 佐藤 直子

会計 金子 芳則

2015～2016年度 RIテーマ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015～2016 RI会長 K. R. ラビンドラン

Rotary



例会日時 毎週水曜 12:30～

例会場 銚子商工会館5F大会議室

事務所 銚子市三軒町19-4

銚子商工会館内

電話 0479-25-3111(会館)

0479-23-0750(専用)

ファクス 0479-25-8789

E-mail rotary@choshinet.or.jp

URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~crc>

第2896号(2016年4月20日発行)

今週のプログラム

「新入会員卓話」

木曾 功会員

前回例会報告(4月13日)

お花見移動例会

猿田神社 ロータリー憩いの森

点 鐘:宮内 龍雄会長

ロータリーソング:我等の生業

ビジター紹介:なし



会長挨拶



皆さん今日は。本日は猿田会員のご厚意により、第2回目の花見移動例会を開催することが出来ました事を、この場をお借りして御礼申し上げます。桜の花ほど、我々日本人に愛され続けた花は無いと思います。

桜は太古の昔から、日本に自生してきました。桜は明るく水はけの良い土地でなくては生息できない樹木です。ですから鬱蒼とした森の中ではなく、森のはずれや川岸の土手の上で、ひっそりと咲いていた様です。私たちの祖先が定住

生活を初め、森や林を切り開いて田んぼや畑を作りました。古代の日本人は「サ神様」と言う山の神を信仰していました。サガミの国とかサヌキ、サド、サツマ、トサ、カズサ、シモフサ、ワカサの国などがその名残だそうです。サクラのサはサ神様から来ていて、クラは座(神座)の意味で、人々はサ神様のいるサクラの木の下でサケやサカナをササゲテ、豊作を祈り、ササゲモノのお下がりでお祭りをしました。桜の下でお祭り騒ぎをするのはこの習慣が日本人のDNAの中に染みこんでいるのです。桜の木の下で騒ぎたくなるのは、桜の花の色がピンクだからと言う説も有ります。ピンクの色は心がウキウキする色で、人間の皮膚が色をかんじるのだそうです。(科学的にはルーダメントと言うそうです)も一つは桜の花から酵母性フェロモンと言う物質が出ているのだそうです。酵母性フェロモンはちょっと色っぽいフェロモンです。ここで説明をするのは相応しくありません。興味のある方は、後程、有料でお教えします。ここで、私の好きな歌を二句

「願わくは 花のもとにて 春死なむ

その如月の 望月のころ」 西行法師

「さまぎまの ことおもいだす 桜哉」 芭蕉

さらに もう一句

「講釈師 見てきたような うそをいい」 川柳



第2790地区

ガバナー 櫻木英一郎(千葉RC)

広報・会報委員会 委員長 上総 泰茂

副委員長 高瀬 幸雄 委員 阿天坊俊明・小田島國博

幹事報告

【週報拝受】波崎 RC

1. 義捐金の御礼と送金のお知らせ
…以上、ガバナー事務所
2. ハイライトよねやま 193
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

お花見移動例会

猿田神社 北側駐車場
～ロータリー憩いの森～



年輪（風格）では桜に負けません。



本日のお弁当



微風の心地よい
陽気でした。



豚汁、甘酒サービスあり
がございました。



設営、撤収お疲れ様でした。

—猿田神社のパワースポット—

猿田正城会員



こんにちは。猿田神社のパワースポット2ヶ所をご案内します。

①猿田彦大神降臨の地

江戸時代に村の寺子屋で使用されていた書物によりますと、垂仁天皇25年(BC5)11月に、村の西の空が赤く染まり、不思議に思った村人等が集まりますと、大空から声がして[われは猿田彦である。これより万民の幸せのため降臨する。われそこの地に祀れ]と。村人は早速に、土を盛り、榊を立て大神を祀ることにしました。

その後、小さなお宮を作り、毎年11月にお祭りをすることになりました。



平安時代になり大同2年(807)に社殿が現在地に造営されますと、この地は[御山]と呼ばれ立ち入りを禁じて来ました。平成の世になり、歌手の相川七瀬さんがエッセイ集で紹介したり、銀座マルカンの斎藤一人氏が全国5ヶ所の中の開運スポットの1つとして指定しました。ワールドメイトや気学会といった宗教団体でも大勢参拝するようになりました。

②親鸞上人の草庵跡

昭和9年、余山貝塚を発見した吉田文俊(考古学者)氏の伝承の記録があります。



後堀川天皇の貞永元年(1232)、浄土真宗の開祖、親鸞が船木村の信者、善阿弥の世話でこの地に草庵を作り、滞在し、浄土真宗の布教をしたと伝えられています。親鸞は自ら手彫りの阿弥陀如来をここで作りました。それを本尊とした東光寺という寺がやがて出来ましたが、今は小船木町に移転しました。宝物殿にこの像は現存しています。

山すそに湧き水が出ていますが、この水は親鸞が生活用水を得るために、錫杖で突きあてたところ出てきた水と伝えられています。今日では開運の水ということで猿田神社の御神水となり有名であります。以上



～パワースポット散策～





【出席報告】移動例会 100%



【M U】

4/11：薄暮時街頭監視 金子君・松本君・宮崎君



4/16：RAC 年次大会 小林君・丸山君

4/16：米山カウンセラーオリエンテーション 松本君

【ニコニコ】移動例会の為なし

ニコニコ BOX	¥ —	計	¥ 500,713
スモールコイン	¥ —	計	¥ 49,496
米山 BOX	¥ —	計	¥ 51,245
希望の風	¥ —	計	¥ 283,200

次週のプログラム（4月27日）

「地区内クラブの社会奉仕活動について」
第2790地区社会奉仕委員会
委員長 山下 清俊様（市川東RC）

お弁当：高浦（幕の内）

基本理念 Ideal of Service
1912 年(大正1) E.L. スキール
第一標語 Service Above Self
1911 年(明治44) F. コリンズ 当初は not
1920・大正9 頃 above に
第二標語 One Profits Most Who Serves Best
1910 年(明治43) A.F. シェルドン 当初は He
2004・平成16 They に
2013・平成25 One に

ロータリーの目的

2012 年(平成24) 日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある：

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること；

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。